

うるま市立高江洲中学校
学校だより
2018年度 第1号
発行:校長 田港朝満



同志小

「同志小(どうしぐわあー)」とは
同じころざしをもった仲間(友達)が集
まった学校を目指すという意味です。

引き継がれるもの「日本一の学校づくり」

今年度、本校へ赴任しました校長の田港朝満(たみなとともみち)です。前任の比嘉政宏校長や離任して行かれた先生方の築き上げてきた「日本一の学校づくり」を引き継いで行けるよう努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

本校へ赴任して約3週間ですが高江洲中学校の生徒たちの魅力や頼れる地域の方々にあたたかさに触れる機会が多くありました。お世辞にも立派な校舎とは言えませんがそこで学ぶ子どもたちの落ち着いた学習態度と大樹会をはじめ地域の方々心が込めて整備してくれている壁面の蘭の花や校庭の花々、朝の登校を見守ってくださる父親の会や老人会の方々の姿は、古い校舎に伝統と威厳を感じさせる風景に見えます。そして、照れながらも目を合わせて笑顔であいさつのできる生徒が多いこと、自ら進んで作業の手伝いを申し出ることのできる生徒が多いことを本当にうれしく思います。また、多くの地域の方々が学校に関わり、本校の伝統を創り上げてきたことを学校に関係する人々との会話の中から感じることができました。素直さとやさしさをもち大きな可能性を秘めた生徒と地域に支えられた高江洲中学校へ赴任できたことを嬉しく思うと同時に、その使命の大きさに身の引き締まる思いでいることも事実です。高江洲中学校の伝統を大切にしながら学校を運営していければと思います。

就任式

4月6日(金)に就任式が行われました。今年度は、13名の新任職員を迎えてのスタートとなりました。



今年度は、北は恩納村から南は、西表島までと非常に広い範囲から職員が転入してきていますし、特別支援学校からの赴任もあり、スクールカウンセラーも病院勤務の先生が赴任することになりました。様々な経歴と専門的な知識をもつ先生方となっています。

全職員で力を合わせて子どもたちのために頑張りますのでよろしくお願い致します。以下に新任職員の所属学年、氏名、担当教科を紹介します。

- 1学年・社会科担当: 金城京子(きんじょう きょうこ)
- 2学年・英語担当: 鉢嶺協子(はちみね きょうこ)
- 2学年・国語担当: 濱元朝乃(はまもと あさの)
- 3学年・特別支援学級: 前泊理香(まえどまり りか)
- 2学年・技術担当: 田川智久(たがわ ともひさ)
- 3学年・英語担当: 瀬良垣美夏(せらがき みなつ)
- 3学年・美術担当: 新垣拓丸(あらかき たくま)
- 1学年・特別支援学級: 宮城芳之(みやぎ よしゆき)
- 1学年・家庭科担当: 城間夏子(しろま なつこ)
- 学習支援員: 新屋敷麻紀子(しんやしき まきこ)
- 特別支援ヘルパー: 中根綾美(なかね あやみ)
- スクールカウンセラー: 利根川義昭(とねがわ よしあき)

今後とも特別支援ヘルパー等の先生が赴任してくる可能性がありますのでその都度紹介していきたいと思っております。

始業式・入学式

平成30年度入学式が4月9日(月)に行われました。今年度は「夢と希望を胸に、新しい世界へ、今はばたこう」を入学式のテーマとして準備を進めてまいりました。



入学式には、うるま市教育委員会から佐久川美由紀様、PTA会長の平田修様をはじめ各自治会長や市議員の皆様、そして保護者者と地域の方々のご臨席を賜り、心温まる入学式を挙行することができましたことに心から感謝申し上げます。

生徒会長の大濱成都さんからは、新入生の不安を和らげる頼もしい先輩としての声かけがあり、新入生の高江洲小学校代表、金城豪志さんと中原小学校代表の徳田妃奈乃さんからは、勉強や部活動に対する期待と決意が語られました。来賓の皆様あいさつの中でも中学校は、小学校にくらべると半分の3年という短い期間しかないことが言われました。しかし、この3年間での子どもたちの変化は、非常に大きく、人の一生の中でも最も変化が激しい時期と言えると思います。この大切な時期にどのような出会いをし、どんな夢を描き、自分にどんな可能性を見つけるかは、その後の人生を左右することもあるでしょう。新入生の緊張しながらも期待に胸をふくらませている表情を見ていると少し気が早いのですが3年後、素晴らしい成長を見せて輝く未来へ羽ばたき、巣立っていく姿を想像してしまいました。子どもたちの可能性が一つでも多く花開くよう職員一同、全力で取り組みますので地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

生徒会入会式と部活動紹介

4月11日(水)に高江洲中学校生徒会入会式が行われました。高江洲中学校のテーマである「毎日をステキに」を受けて生徒会活動も「委員会も毎日をステキにする活動」として活動の内容を報告してくれました。



生徒会役員の意識も高く自分たちの役割を100%果たそうとする意欲が感じられます。集会の時には、先生方が注意しようとする「それわ私たちの仕事です。」と言えるほどレベルの高い生徒会に感心しました。



後半に行われた部活動紹介は、臨時の校長会のため直接見ることはできなかったのですが同好会を含めて全ての部活動が工夫を凝らした紹介を行ったようです。新入生にとっても部活動選びの参考になったことと思います。小学校からスポーツ少年団等で活動していて中学校入学前から既に入部する部が決まっている生徒もいると思いますが、まったくの未経験者でも安心して入部できる部活動もたくさんありますのでご家庭でもお子さんと相談して、ぜひ検討してみてください。中学校からしか経験できない新しい世界があります。